

立憲・国民・無所属の会 県政レポート

さいたま市北区版発行担当

高木 まり

(2018年秋号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしています!

埼玉県議会議員
高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(2期目)。環境農林委員会に所属。会派では政調会長。

<http://www.marit.jp>



鶴ヶ島・農業大学校跡地を IHI へ売却 契約議案が可決、航空エンジン新工場来年中稼働へ

埼玉県議会 9 月定例会において、熊谷市に移転したことで跡地利用が課題となっていた鶴ヶ島市の旧農業大学校跡地につき、その一部(13.61 万平方メートル)を重機大手の IHI(東京都江東区)に売却する契約議案を可決しました。先端産業・次世代産業などの成長産業を集積し、経済の好循環を図る狙いです。

同跡地は圏央道鶴ヶ島インターチェンジに隣接する好立地で、売却先については公募を行い、今年 7 月に選定委員会の審査を経て IHI が候補となっていました。売却額は 71 億 500 万円。IHI は航空機エンジンの生産拠点にしていく構想で、整備工場については、来年中の稼働を目指すとしています。航空機エンジンは部品数が約 30 万点と多く(因みに自動車では 3 万点)、裾野が広いことから、雇用や経済波及効果に期待がされています。



次期選挙に向け、

減

県議会の定数・選挙区割変更案を提案。

————— 自公は人口変動で逆転区出現でも、「変更不要」と本提案を否決。

9 月定例会において、議長の私的諮問機関として埼玉県議会議員定数・選挙区等検討協議会が設置されました。現在の条例は平成 22 年の国勢調査人口に基づく定数と区割りです。最新の平成 27 年実施の国勢調査に基づく計算をすると、一票の格差も広がり、人口が少ない方が議員数が多い「逆転区」も 2 か所生じる状況になってしまいます。協議会は、各会派案の提示後、**なんと一切協議なし(!)**のまま、「各会派案が隔たっていると議長に報告する」として終了。これでは、いびつな選挙区割のまま次回選挙が行われてしまうと、高木所属の立憲・国民・無所属の会と県民会議は、2 会派共同で**改正案を提案**しました。

議会自身の身を切る改革の必要から、総定数を 2 減の 91 とし、多様な意見の反映を目指して複数区を増やす、かつ政令市内を 2 区ずつ合わせて 5 区とし、一票の格差も秩父郡を除き、2 倍以内としました。

しかし、人口に合わせた変更を不要とする自公等の会派により、否決されました。これにより、**残念ながら、次回選挙は、8 年前の人口に基づいた選挙区ごとの定数で行われることとなります。**

～来年度の予算要望を
知事に提出しました～



ラグビーワールドカップ 2019 に向け、 熊谷ラグビー場の改修完了!



来年のラグビー W 杯に向け、改修していた熊谷ラグビー場が 10/20(土)にリニューアルのこけら落とし記念試合を行いました。皆さん、W 杯お楽しみに。

12 月定例会
12/3(月)～12/21(金)
の予定です。

異常事態発生中!

9月定例会事件簿

県議会は、県民生活の最大の利益のために、議論する場のみならず、知事に最大会派が反発し続ける埼玉県議会では、知事への対抗が自己目的化し、県民そっちのけ。由々しき事件が起きています。

事件1. 教育長に問責決議を可決。委員会への出席を拒む。

国でも問題の障害者雇用の水増し問題が埼玉県の教育局でも発覚しました。手帳の確認をせずに国に報告していたもので、大問題です。教育長は一般質問を受けて、原因究明と再発防止を徹底すると答弁しました。しかし、その答えぶりに「強い意志が感じられない」との理由で、自民会派が問責決議を提出、自民と4名の議員の賛成で可決してしまいました。



また、問責決議可決後の文教委員会で、委員会答弁の最終責任者である教育長に退席を委員長が働きかけ、出席を求める動議にも自民が反対して、教育長不在のまま、審査を行ってしまいました。

事件2. 監査の結果問題ない知事特別秘書給与を返せと決議。

今年2月定例会で、知事特別秘書の給与額につき、条例の解釈をめぐり、自民が知事に不適切と詰め寄る場面があり、監査に付されていました。しかし、9月定例会に提出された監査報告書には、違法性はなしとの結論。それなのに、監査に2名の委員を出している自民会派が、納得いかないと知事特別秘書の給与の一部を返還させる決議を提出し、可決してしまいました。



事件3. 埼玉県の事務の適正が確認されても、百条委員会設置。

以前に熊谷市内で公共移転に伴って行われた農地転用につき、疑義ありとして、百条委員会が閉会中に設置されることになりました。百条委員会は大変強い権限を持つ委員会なので、安易に立ち上げるものではありません。また、そもそも県議会の百条で審査できるのは埼玉県の事務です。9月定例会の環境農林委員会で埼玉県の事務に問題ないことは確認されました。しかし、それにも関わらず、百条委員会の設置を決めてしまいました。

事件4. 意味のわからない「決議を守れ」の決議を可決。

事件5. 表彰対象の決定に口を出しすぎ、表彰者に迷惑かける。

事件6. 議会の政務活動費のネット公開を求める請願は継続のまま。

ここに詳細を紹介しきれないほどの事件が起きてしまいました。知事への対抗には熱心なのに、自らの政務活動費の問題や不祥事議員(9月に書類送検議員・元議員が自民に2名)への処分は放置しており、許せません。

● 視察報告 ●

★環境・農林委員会視察
長野・山梨 7/23-24



▲高収入レタス農家が村の6割という長野県川上村。



▲サントリー南アルプスの天然水の水源保全について



★自然再生・循環社会対策特別委員会
北海道 8/29-31



▲室蘭市のグリーンエネルギー構想を学ぶ。



▲ウトナイ湖鳥獣保護センターにて

▲北海道唯一の森地熱発電所。地熱に未来あり。

★県議会サッカー議員連盟
味の素スタジアム・横浜スタジアム
9/14



▲2年後のオリンピックで埼玉スタに使用する芝等の調査を。

高木まり県政報告会

プロジェクトミーティングのお知らせ

「県では何をやっているの?」「ニュースを見ていて意見がある!」「自分の住んでいるまちはどうなるの?」…こんなことを考えている皆さん、ぜひお気軽にお出かけください。予約や入場料はいりません。

● とき: 12月16日(日) 14:00~16:00

● テーマ: 埼玉県の環境問題を考える

● ところ: プラザノース第4セミナールーム

さいたま市北区宮原町1丁目 852 番地 1 TEL:048-653-9255

*駐車場あり *電車:ニューシャトル「加茂宮駅」徒歩5分 *バス:JR宮原駅より「コミュニティバス」北区役所線「北区役所」下車/JR大宮駅より「上尾駅東口行き」「北区役所」下車

編集後記

ようやく過した季節になりました。皆様いかが過ごされたか。

その11月号の夏から秋にかけては、多くの災害が起ると思っていませんでした。西日本豪雨・台風24号・5.11 北海道胆振東部地震の災害列島日本に苦難が次々と押し寄せました。災害の種類は色々ありますが、改めてそれぞれに備えができてくるが、各家庭でチェックしてみてください。

9月定例会は、あまの自派の権限が認められなかった。おかつ議案を指摘するのですが、議案の中は数か事で過半数を持つ面々は、この状況は、議席を預かりながら、申し訳ないと思いついてお話を。そして、良い季節。おいらも食へて、元気を上げよう。(高木)

